

公管運士発第19号

平成29年8月1日

公園緑地関係者各位

一般社団法人公園管理運営士会
会長 糸谷正俊 (公印 略)

公園管理運営士人材推薦名簿の活用について(依頼)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

昨今、都市公園においてはニーズの多様化や高度化に期待が高まると共に、指定管理者制度等により公園の管理運営業務を円滑かつ効果的に推進するマネジメント能力を備えた人材の確保が課題となっております。

こうしたニーズに応えられる知識、技術、能力を持つ人材を認定する「公園管理運営士認定試験制度」が平成18年度より実施され、平成28年度現在2,300人を超える公園管理運営士が全国で活躍しております。

また、平成28年5月に国土交通省は、新たな時代の都市マネジメントに対応した都市公園等のあり方検討会の最終とりまとめを発表しました。この中では、緑とオープンスペース政策は「新たなステージ」へ移行すべきとして、(1) 緑とオープンスペースによる都市のリノベーションの推進 (2) より柔軟に都市公園を使いこなすためのプランニングとマネジメントの強化 (3) 民との効果的な連携のための仕組みの充実を重点的な戦略に掲げています。

具体的には、①都市経営の視点からの都市公園マネジメントの推進 ②新たなステージを支える人材の育成、活用 ③都市公園の品質を確保、評価する仕組みなどが提示されております。

これらの戦略を確実なものとし、さらには平成29年6月に改正、施行された都市公園法等の新たなステージに向けての公園緑地行政に対応するためにも、パークマネジメント業務の中心にいる公園管理運営士の活躍は今まで以上に期待されています。

この度(一社)公園管理運営士会は、国、地方公共団体等公園管理者や公園の管理運営に係わる団体などの要請に応えるべく、公園管理運営士の中から、公園の管理運営に関する各種の専門分野ごとに、推薦する人材名簿を作成いたしました。

つきましては、別紙の「公園管理運営士人材推薦名簿」の中で貴団体の要請に応えられる人材につきまして、大いに活用して頂きたくご依頼申し上げます。

敬具